

大学院生・ポスドクのための

# 第4回コンソーシアム人材セミナー in 広島

## 「企業で即戦力となるために ～ニッポンハムグループの 研究業務と求められる人財像～」



平成27年 **4月24日(金)**

本セミナーは5研究科共同  
セミナーの単位となります

セミナー 14:30～16:00

懇談会 16:10～17:00

会場:東広島キャンパス

生物圏科学研究科 C314 講義室



こうぐち

講師: **河口友美氏**

(日本ハム株式会社中央研究所 研究員)



### 日本ハム株式会社

【所在地】大阪市北区梅田二丁目4番9号 プリーゼタワー  
【資本金】241億6,600万円(2014年3月31日現在)  
【従業員数】単体2,427人、グループ合計 28,140人  
(2014年3月31日現在)

【グループの主な事業】  
食肉加工品の製造・販売ならびに食肉の生産・輸入・販売  
のほか、水産、乳、健康食品、食品検査、スポーツ事業  
等幅広く展開

\*申込方法: 1.第4回 2.名前 3.所属 4.学年(職名) 5.懇談会への参加・不参加を明記して、  
下記「申込み・問い合わせ先」まで、Eメールにてご連絡ください。 申込締切:4月23日(木)

\*申込み・問い合わせ先\*

広島大学グローバルキャリアデザインセンター (担当 砂谷)

E-mail : wakateyousei@office.hiroshima-u.ac.jp

TEL : 082-424-4564

URL : <http://www.hiroshima-u.ac.jp/wakateyousei/>

## \* 講演概要 \*

日本ハム中央研究所は、グループ中核の研究機関として、①食の安心・安全を守る研究、②健康に役立つ食品素材の研究開発、③食肉の生産技術開発、という幅広い業務を行っています。また、これらの研究内容は基礎から応用(アウトプットの創出)まで多岐に渡るため、研究には【幅】だけではなく【深み】も求められるのが特徴です。そのため、柔軟性に富み、広く興味関心を持つ若い社員には、即戦力としての活躍が期待されています。

講師は、広島大学での駐在も含め、基礎研究から応用業務まで広く経験をして参りました。本講では、社会人学生の体験も踏まえながら、皆さんに近い目線から会社が求める人材像(=人財像)についてお話しさせていただきます。

## \* 講師プロフィール \*

### 【学 歴】

2004年3月 東京水産大学 水産部 資源育成学科 卒業

2006年3月 東京海洋大学大学院 海洋科学技術研究科 博士前期課程 修了

2013年3月 広島大学 大学院生物圏科学研究科 博士課程後期 修了

### 【職 歴】

2004年4月 日本ハム株式会社 入社、中央研究所 配属(研究員)

2012年4月 広島大学 大学院生物圏科学研究科 駐在  
(動物資源化学研究室 社会人ドクター)

2013年4月 日本ハム株式会社 中央研究所 に戻り、現在に至る

### 【学 位】

2013年3月 広島大学 農学博士



商品例